

3 人づくり

～郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ
心豊かな市民が育つまち～

基本政策
3-1

子育て環境の充実

～子育てに喜びを感じ、安心して、健やかな成長を育んでいます～

政策の方針

少子化が進行する中、花巻の次世代を担う就学前の子どもたちが健やかに育つためには、子育て環境の充実を図る必要があります。

そのために、親が安心して子育てができるように様々な支援を行います。また、子どもが基本的生活習慣*を身につけられるよう家庭の教育力向上を図るとともに、保育園、幼稚園、認定こども園*から小学校へスムーズな接続ができるように就学前教育*に取り組みます。

（市民や企業に期待される役割）

◇市民の役割（地域、市民団体等を含む）

- ・各種子育て支援事業や行事等への積極的な参加や協力
- ・家族が互いに協力し支え合う子育て
- ・基本的生活習慣*の重要性の理解
- ・地域の子どもに関心を持つ
- ・世代間交流の機会の創出と参加
- ・地域ぐるみの見守り活動の推進
- ・子どもの人権の尊重

◇企業の役割（事業所、個人生産者等を含む）

- ・育児休暇の取得や勤務時間短縮の推進
- ・企業内保育所の整備
- ・各種子育て支援事業や行事等への積極的な参加や協力

成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H31	H35
子育てしやすいまちだと感じる市民の割合	保護者が安心して子育てできるよう市が行う子育て支援に対する総合的な満足度を示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	59.5%	63.0%	66.0%

関連計画

- 花巻市保健福祉総合計画(平成 24～33 年度)
- 第2期花巻市教育振興基本計画(平成 28～32 年度)
- 花巻市就学前教育プログラム(平成 28～32 年度)
- 花巻市公立保育園再編指針(平成 27～31 年度)
- 花巻市公立保育園再編第1期実施計画(平成 27～29 年度)
- 花巻市子ども・子育て支援事業計画(平成 27～31 年度)

施策1 子育て支援の充実

◇目指す姿

安心して子育てしています

◇現状と課題

- ・生活の多様化により、子育てにおける不安や悩みに関する相談が増加しています。
- ・こども発達相談センターが老朽化しています。
- ・子育て支援サービスを実施するための人員が不足しています。
- ・保護者の就労活動等による保育所の入所希望に応えられずに待機児童が発生しています。
- ・資金や人的体制等運営基盤の弱い学童クラブがあります。
- ・虐待により子供の生命が脅かされること等が重大な社会問題となっており、本市においても児童虐待による関係機関への送致等が増加しています。

◇施策の方向

(1) 子育て支援体制の強化

- ・保育施設等の利用に関する総合相談体制の充実
- ・障がい児等に対する相談支援の充実
- ・こども発達相談センターの改築
- ・子育て家庭等の経済的負担の軽減

(2) 保育サービスの充実

- ・人員確保による多様な保育ニーズに対応した保育サービスの充実
- ・小規模保育施設の設置や従事者の養成等による待機児童の解消

(3) 地域における子育て支援の推進

- ・地域全体で子育てを支援する意識の啓発
- ・地域における子育て支援活動の推進
- ・保育所、幼稚園を活用した地域教育力向上の支援
- ・学童クラブの安定的な運営支援
- ・学童クラブの施設整備
- ・子育てサークル、子育てボランティアの育成支援

(4) 児童虐待防止対策の充実

- ・専門職員の配置による関係機関との連携強化や相談体制の充実

政策 3－1 子育て環境の充実

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
市の子育て相談体制に満足している保護者の割合	子育てに関する保護者の不安等を解消する環境となるよう、その相談体制の充実度に対する保護者意識を示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（3歳児検診アンケート）	83.2%	90.0%	90.0%	90.0%
子育て支援サービス（延長保育、一時預かり保育、体調不良児保育）を実施可能な施設の割合	多様化する保護者の保育ニーズに対応する保育施設が充実するよう、子育て支援サービス実施可能な施設の状況を示す指標です。増加を目指します。 花巻市こども課調べ	56.9%	60.0%	60.0%	60.0%
保育所の待機児童数	保護者が仕事と家庭の両立に資する子育てサービスの充実状況を示す指標です。待機児童の解消を目指します。 花巻市こども課調べ（3月入所調整後の3月1日現在の待機児童数）	58人	27人	8人	0人

政策 3-1 子育て環境の充実

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
小学生医療費助成事業 （国保医療課）	小学生の保護者が安心して子育てができるよう、医療費を助成して経済的負担を軽減する。	171
中学生医療費助成事業 （国保医療課）	中学生の保護者が安心して子育てができるよう、医療費の助成について検討する。	171
ひとり親家庭医療費助成事業 （国保医療課）	ひとり親家庭の保護者が安心して子育てができるよう、医療費を助成して経済的負担を軽減する。	171
心身障がい児医療費助成事業 （国保医療課）	心身に障がいのある児童を持つ保護者が安心して子育てができるよう、医療費を助成して経済的負担を軽減する。	171
放課後児童支援事業 （こども課）	児童の健全育成を図るため、放課後や長期休暇などの安全安心な居場所づくりと地域の交流を促進する。	171
子育て推進事業 （こども課）	子ども・子育て支援事業計画の推進と、子育て支援に関する情報提供を行う。	171
第3子以降保育料負担額軽減事業 （こども課）	安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するため、第3子以降の保育料を負担軽減する。	171
保育施設環境整備支援事業 （こども課）	市内私立保育園の適正な保育環境整備を支援するため、施設整備に係る償還金に対して補助する。	171
保育サービス向上支援事業 （こども課）	私立保育園での多様な保育サービスを提供するため、地域での子育て活動などに支援する。	171
児童養育事業 （地域福祉課）	児童を適正に養育するため、家庭において養育が困難になった児童の養育・保護を行う。	171
地域子育て支援センター事業 （こども課）	子育て家庭を支援するため、子育て中の親子の交流促進、子育て相談、講習会、情報提供を行う。また、地域の子育て支援情報ネットワークを構築し、地域で子育て家庭を支援する地域づくりに努める。	171
はなまきファミリーサポートセンター事業 （こども課）	子育て家庭の負担の軽減を図るため、有償ボランティアによる児童のあずかり・送迎等を行う。	171
発達支援事業 （こども課）	こどもの発達に係る相談や早期療育の指導の場であるこども発達相談センターの運営を行う。	171
こども発達相談センター改築事業 （こども課）	老朽化に伴うこども発達相談センターの改築を行う。	171

施策2 家庭の教育力向上

◇目指す姿

子どもが基本的生活習慣*を身につけています

◇現状と課題

- ・保護者の就労形態の多様化、核家族化などにより、子どもの日常生活を把握する機会や経験豊かな祖父母などから学ぶ機会が減少しています。
- ・就学前の年長児について、早寝・早起きやあいさつの習慣、時間を定めたテレビ視聴やゲーム使用等ができていない状況が見られます。

◇施策の方向

(1) 家庭の教育力向上

- ・子育てに関する幅広い情報の提供
- ・保護者研修会等の学習機会の充実
- ・子育て相談機会の充実
- ・家庭での基本的生活習慣*の動機づけ

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
基本的生活習慣* が身につけている 子どもの割合	子どもが心身ともに健康に育つための生活の基盤となる基本的生活習慣*の確立の状況を示す指標です。現状の水準を目指します。 出典：花巻市（基本的生活習慣*保護者アンケート）	77.1%	80.0%	80.0%	80.0%

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
家庭教育力向上事業 (こども課)	就学前教育*の充実のため、家庭、保育園、幼稚園、認定こども園*、小学校および地域が連携して心身ともに健全な子どもを育成できるよう支援、情報提供を行う。	171

施策3 就学前教育*の充実

◇目指す姿

保育園、幼稚園、認定こども園*から小学校へスムーズな接続ができています

◇現状と課題

- ・公立保育園・幼稚園園舎の老朽化や市内保育・教育施設入園者数の地域的偏りがあります。
- ・小学校入学後の環境に馴染めない子どもや相手の立場を思いやれない子ども等が増加しています。
- ・生活様式が変化するなかで体を動かす機会や、同年代・地域の人々との交流機会が減少し、就学前児童の体力や運動能力、コミュニケーション能力が低下しています。

◇施策の方向

(1) 保育・教育環境の充実

- ・公立保育所、幼稚園の施設整備
- ・公立保育所の再編、民営化の検討
- ・私立幼稚園の振興に対する支援

(2) 就学前教育*の充実

- ・市内全園の保幼小一体による就学前教育*の推進
- ・保育、教育の充実
- ・保幼小接続期カリキュラム実践等の保幼小の連携推進
- ・運動能力向上の推進
- ・児童期の発達に対する適切な支援
- ・地域の人材の活用促進

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
小学校 1 年生が入門期となる 4～5 月の学校生活に適應できていると捉えている学校の割合	保育園、幼稚園、認定こども園*から小学校における「保幼小接続のカリキュラム」を活用し保育、教育の成果を示す指標です。現状の水準を目指します。 出典：花巻市（小学校 1 年生担任アンケート調査）	89.5%	86.0%	87.0%	88.0%

政策 3－1 子育て環境の充実

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
保育所保育環境充実事業 （こども課）	公立保育園の安全安心な保育環境を保つため、保育環境整備および計画的な維持管理を行う。	171
はなまき保幼一体研修事業 （こども課）	市内保育園、幼稚園、認定こども園*の職員の資質を向上し、就学前の保育・教育の充実や小学校へのスムーズな接続を図るため、外部講師を導入した研修を行う。	172
幼児ことばの教室事業 （こども課）	ことばに課題のある就学前の子どもが表現能力を十分発揮できるようにするため、コミュニケーションの大切な手段の一つであることばに関する課題を早期に発見し、一人ひとりの発達を考慮した指導を行う。	172
幼稚園教育環境充実事業 （こども課）	幼稚園教育の充実を図るため、幼稚園における教育環境の整備を行う。	172

基本政策
3-2

学校教育の充実

～夢と希望を持ち、たくましくいきいきと育っています～

政策の方針

花巻の次世代を担う児童・生徒が、夢と希望を持ちたくましく育つためには、学校教育の充実を図る必要があります。

そのために、児童生徒の学力や体力の向上を図るとともに、郷土を愛し、自己肯定感*や思いやりのある豊かな人間性を育みます。また、すべての子どもが毎日いきいきと学校生活を送ることができるよう特別な支援を要する子どもへの支援体制の充実を図るほか、適正で安全な教育環境の整備と家庭や地域との連携を推進します。

（市民や企業に期待される役割）

◇市民の役割（地域、市民団体等を含む）

- ・学校の教育活動等に対する地域からの支援、助言
- ・児童生徒の安全のための見守り、指導
- ・地域住民との交流事業の企画、参加
- ・学校行事への積極的な参加
- ・体験学習（地域学習）での講師
- ・家庭での基本的な生活習慣の確立、家庭学習時間の確保、運動機会の拡充、食育の推進
- ・学校統合や学区再編に対する学校、PTA、地域の理解と協力

◇企業の役割（事業所、個人生産者等を含む）

- ・キャリア教育*への支援
- ・学校教育活動への理解と支援

成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H31	H35
夢と希望を持って生活している児童生徒の割合	夢や希望を持って生き生きと生活する児童生徒の割合を示す指標です。増加を目指します。 出典：岩手県（学習定着度状況調査）	小 87.0% 中 73.0%	小 88.5% 中 77.0%	小 90.0% 中 80.0%

関連計画

- 第2期花巻市教育振興基本計画（平成 28～32 年度）
- 花巻市学力向上アクションプラン（平成 28～30 年度）
- 花巻市学校給食施設基本方針（平成 29 年度～）

施策1 学力・体力の向上

◇目指す姿

児童生徒の学力・体力が向上しています

◇現状と課題

- ・学力については、平成 27 年度の調査によると、小学校児童は県の水準を上回っていますが、中学校生徒はやや下回っている状況にあります。
- ・体力・運動能力については、中学校生徒は県や全国の水準を上回っていますが、小学校児童は、やや下回っている状況にあります。
- ・食生活や生活習慣の変化により、肥満傾向の児童生徒の割合が微増傾向にあります。

◇施策の方向

(1) 学力の向上

- ・学習支援員による少人数指導の充実
- ・小・中学生の「学力向上アクションプラン*」の推進
- ・学力向上のための特色ある実践的な学校の取り組みの推進
- ・研修会等の実施による教員の授業力向上
- ・次期学習指導要領への対応(小学校 H32 実施、中学校 H33 実施)

(2) 健やかな体の育成

- ・体育指導の充実
- ・体力向上のための特色ある実践的な学校の取り組みの推進
- ・小学校体育連盟および中学校体育連盟事業に対する支援
- ・児童生徒検診の実施や学校保健活動の充実
- ・学校給食を通じた食育指導の充実

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
教科学習における基礎基本の定着度（県平均を 100 とした場合の対比）	児童生徒の「確かな学力」の定着状況を示す指標です。小学校は現在の高い水準を維持し、中学校は増加を目指します。 出典：岩手県（学習定着度状況調査）	小 100.9% 中 98.0%	小 105.0% 中 102.0%	小 105.0% 中 103.0%	小 105.0% 中 104.0%
児童生徒の「体力・運動能力調査」の全国平均を上回る項目割合	児童生徒の体力・運動能力の状況を示す指標です。増加を目指します。 出典：文部科学省（体力・運動能力調査）	小 46.9% 中 75.0%	小 50.0% 中 79.2%	小 52.1% 中 79.2%	小 54.2% 中 79.2%

政策 3－2 学校教育の充実

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
学力向上推進事業 （小中学校課）	児童生徒の学力向上のため、外部講師による模範授業と講義を実施し教師の授業力向上を図るとともに、授業サポーターの配置による少人数指導の充実を図る。	172
小学校外国語教育推進事業 （小中学校課）	平成32年度から本格実施される学習指導要領において英語科が導入されるため、指導内容および指導体制の整備を行う。	172
中学校外国語教育推進事業 （小中学校課）	生徒の英語科の学力向上を目指すため、生徒の学ぶ意欲の醸成および指導の充実を図る。	172
体力向上実践推進事業 （小中学校課）	基礎体力の向上を図るため、基礎体力の向上に対する取り組みを行う実践校を指定し、その取り組みを支援する。	172

施策2 豊かな人間性の育成

◇目指す姿

児童生徒が、郷土を誇りとし、自己肯定感*や思いやりの気持ちを持っています

◇現状と課題

- ・生徒会ボランティア活動や復興教育活動等を通して、児童生徒の思いやりの心がはぐくまれ、地域の行事に多くの児童生徒が参加しています。
- ・自己肯定感*を持った児童生徒の割合が若干低い傾向にあります。

◇施策の方向

(1) 豊かな人間性の育成

- ・生徒指導の充実
- ・道徳教育の充実
- ・小・中学生の地域体験学習の充実
- ・小・中学生の地域と連携したキャリア教育*の推進
- ・生徒会におけるボランティア活動に対する支援
- ・芸術文化活動の推進
- ・児童生徒表彰

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
自己肯定感* を持った児童 生徒の割合	自己肯定感*を持つ児童生徒の 状況を示す指標です。増加を目 指します。 出典：岩手県（学習定着度状況調査）	小 78.0% 中 67.5%	小 80.0% 中 70.0%	小 80.0% 中 70.0%	小 80.0% 中 70.0%
親切・思いや りの心を持っ た児童生徒の 割合	児童生徒の豊かな人間性や社会 性を示す指標です。増加を目指 します。 出典：岩手県（学習定着度状況調査）	小 94.0% 中 94.0%	小 95.0% 中 95.0%	小 96.0% 中 96.0%	小 97.0% 中 97.0%

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
児童・生徒表彰事業 (小中学校課)	知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成に寄与するため、 体育文化等の活動において、顕著な成績を収めた児童生徒を表彰 する。	172
生徒会ボランティア活動 支援事業 (小中学校課)	市内中学生の社会参画意識を育成するため、生徒会によるボラン ティア活動を支援する。	172
復興教育学校支援事業 (小中学校課)	東日本大震災からの復興・発展を支える児童生徒を育成するため、 復興教育実施校に支援を行う。	172

施策3 特別支援体制の充実

◇目指す姿

すべての児童生徒が、毎日いきいきと学校生活を送っています

◇現状と課題

- ・不登校児童生徒数は県や全国の水準を下回っていますが、その態様は多様化、複雑化しているため、対応が難しいケースが増えています。
- ・LD(学習障がい)、ADHD(注意欠陥多動性障がい)等の発達障がいの多様化と保護者のニーズの多様化が進んでいます。

◇施策の方向

(1) 学校適応指導の充実

- ・教育相談の充実
- ・生徒支援員による不登校児童生徒への支援の充実

(2) 特別支援教育の推進

- ・研修会等の実施による特別支援教育の理解促進
- ・特別支援教育支援員による児童生徒の個に応じた支援の充実
- ・ことばの巡回指導の充実

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
不登校児童生徒の出現率	不登校児童生徒(年間 30 日以上欠席)の状況を示す指標です。減少を目指します。 出典：文部科学省(問題行動等調査)	小 0.20% 中 1.89%	小 0.26% 中 1.92%	小 0.22% 中 1.84%	小 0.18% 中 1.76%
個別の教育支援計画を作成している学校の割合	「個別の教育支援計画」の作成状況を示す指標です。増加を目指します。 出典：岩手県(特別支援教育体制整備状況調査)	小 36.8% 中 27.3%	小 60.0% 中 50.0%	小 80.0% 中 75.0%	小 100% 中 100%

◇主要事業

事業名(担当課)	事業概要	掲載P
特別支援事業 (小中学校課)	特別な支援を必要とする児童生徒が、生き生きと学校生活を送ることができるよう、教育相談やことばの巡回指導などの生活・学習支援を行うとともに、不登校・不登校傾向にある児童生徒に対する支援を行う。	172

施策4 教育環境の充実

◇目指す姿

適正で安全な施設環境が整い、家庭・地域と連携した学校教育が行われています

◇現状と課題

- ・交通事故の未然防止や不審者対策など、児童生徒の登下校時の安全確保が課題になっています。
- ・少子高齢化社会の進展や家庭環境の変化、保護者の価値観が多様化しています。
- ・児童数の減少が著しい複式学級を有する小学校において、発達段階に応じた学習環境を提供することが一段と困難になっています。
- ・学区の再編成を行う場合は、地域の理解を得られることが必要不可欠であることから、実施までに相応の時間がかかることが予想されます。
- ・老朽化が進んでいる校舎等があります。
- ・少子化の影響等により、公教育の一翼を担う私立学校の運営の厳しさが増すことが予想されます。
- ・岩手県教育委員会が策定した「新たな県立高等学校再編計画」に基づく取り組みが進められています。
- ・経済的な事情等により、修学が困難な生徒の増加が予想されます。

◇施策の方向

(1) 地域に開かれた学校づくり

- ・地域の安全指導体制の強化
- ・教育活動の積極的な公開
- ・家庭、地域との協働*による学校運営の推進
- ・家庭、地域の教育力向上のための支援

(2) 教育環境の充実

- ・少子化による児童生徒減少に対応した教育環境の整備
- ・安全安心で快適な学習環境の確保に向けた施設長寿命化の推進
- ・自立支援に向けた修学資金援助

(3) 高校教育への支援

- ・私立高校の振興に対する支援
- ・市内県立高等学校の存続および学級数の維持による教育の機会均等の確保
- ・高等学校以上の修学に対する支援

政策 3－2 学校教育の充実

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
地域との協働*による教育活動に取り組んでいる学校の割合	地域との協働*による教育活動に取り組む、地域に開かれた学校づくりの推進状況を示す指標です。増加を目指します。 出典：文部科学省（全国学力・学習状況調査）	小 94.4% 中 81.9%	小 94.7% 中 81.8%	小 94.7% 中 90.9%	小 100% 中 100%

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
小中学校学区再編成等調査事業 （教育企画課）	活力ある教育環境の創出を図るため、「保育教育環境検討会議」および「未来創造知恵出し会議」の議論を踏まえた、「（仮称）花巻市保育・教育環境基本指針」を策定する。	172
小学校施設維持事業 （教育企画課）	良好な学習環境の維持と安全・安心な学校運営のため、施設の維持管理・長寿命化を図る。	172
中学校施設維持事業 （教育企画課）	良好な学習環境の維持と安全・安心な学校運営のため、施設の維持管理・長寿命化を図る。	172
湯口中学校校舎改築事業 （教育企画課）	老朽化した湯口中学校校舎の安全確保のため、学校の適正規模を見通し、安全・快適な教育環境を整備する。	173
大迫中学校校舎改築事業 （教育企画課）	老朽化した大迫中学校校舎の安全確保のため、学校の適正規模を見通し、安全・快適な教育環境を整備する。	173
学校地域連携事業 （小中学校課）	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てるため、家庭・地域との連携による学校経営を推進する。	173
奨学金活用人材確保支援事業 （小中学校課）	市奨学金の返還者に対して支援することにより、奨学金制度を活用した人材確保を行う。	173
はなまき夢応援奨学金事業 （小中学校課）	就学に向けた支援が必要な人に対し、卒業後の花巻市への居住を条件に市奨学金の返還を免除する。	173
学校給食施設基本方針策定事業 （小中学校課）	今後の学校給食施設の在り方に関する基本方針を策定する。	173
大迫高等学校生徒確保対策協議会補助金事業 （教育企画課・大迫総合支所地域振興課）	大迫高校存続支援のため、同校に通う生徒への通学費用助成等を実施している協議会への補助。	173
大迫高校生バルンドルフ市派遣事業【一部再掲】 （国際交流室・大迫総合支所地域振興課）	大迫高校存続支援のため、同校の生徒数名を古くから大迫地域と交流のあるオーストリアのバルンドルフ市へ派遣することで、同校の魅力向上を図る。	173

基本政策
3-3

生涯学習の推進

～生涯を通して学び、広い視野を持ち、活動しています～

政策の方針

社会経済情勢の変化への対応や地域課題の解決に向け、市民が生涯を通して学び、広い視野を持ち、活動していくためには、学習や活動のための環境づくりが必要です。

そのために、市民が自主的に生涯学習活動ができるよう支援を行います。また、地域と連携して青少年の自立に向けた育成を推進するほか、国際都市の実現に向け、市民の国際理解の醸成を図ります。

（市民や企業に期待される役割）

◇市民の役割（地域、市民団体等を含む）

- ・地域の生涯学習講座の企画、参加
- ・地域の生涯学習施設の積極的活用
- ・日常的に学ぶことを習慣とする
- ・学習成果を発表する機会の創出
- ・生涯学習の成果を生かした地域づくり活動の推進
- ・親子のふれあいの充実
- ・青少年の積極的な地域活動への参加
- ・国際交流イベントへの参加

◇企業の役割（事業所、個人生産者等を含む）

- ・生涯学習活動に対する理解と支援
- ・各種生涯学習講座への講師の派遣
- ・家庭や地域での青少年育成への理解と支援
- ・国際フェア等の国際理解に係る事業への支援

成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H31	H35
学習テーマを持って日頃学習に取り組んでいる市民の割合	市民が日ごろから物事に興味を持って自主的な学習活動に取り組んでいる状態を示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	36.1 %	40.0 %	40.0 %

関連計画

- 第2期花巻市教育振興基本計画（平成 28～32 年度）
- 第2期花巻市生涯学習振興計画（平成 28～32 年度）
- 花巻市子ども読書活動推進計画（平成 29～33 年度）

施策1 自主的学習の推進

◇目指す姿

自主的な生涯学習活動を活発に行っています

◇現状と課題

- ・生涯学習活動として健康づくりやスポーツに関する需要が高まっている一方で、若者の関心不足が懸念されているため、ライフスタイルや年齢層に応じた生涯学習機会が求められており、多様化するニーズの把握が課題となっています。
- ・生涯学習に関する情報が不足しているという意見があります。
- ・市民の自主的な学習や地域での学習活動において、講師の情報や派遣について支援を求める意見があります。
- ・老朽化している生涯学習施設は、安全で快適な学習空間として適切な維持管理が必要です。
- ・老朽化している花巻図書館の整備が求められています。

◇施策の方向

(1) 多様なニーズ・ライフスタイルに応じた講座の開設

- ・生涯学習講座の開設

(2) 自発的・自主的学習活動の支援・相談体制の充実

- ・生涯学習講師の派遣
- ・地域が実施する生涯学習活動の支援

(3) 情報発信の強化

- ・生涯学習に関する情報の発信

(4) 生涯学習関連施設の充実・利用促進

- ・生涯学習拠点施設等の維持管理、整備
- ・花巻図書館の整備の検討

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
生涯学習講師新規登録者数	生涯学習を通して得た知識、技能を地域で実践している状況を示す指標です。現状の水準の維持を目指します。 花巻市生涯学習課調べ	13 人	14 人	14 人	14 人
市民一人当たりの図書貸出数	生涯学習の主要施設である図書館の利用状況を示す指標です。増加を目指します。 図書貸出数（団体除く）／市人口	3.6 冊	3.8 冊	3.9 冊	4.0 冊

政策 3－3 生涯学習の推進

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
生涯学習講座開催事業 （生涯学習課）	市民の生涯学習のきっかけづくりや学習機会の増加を図るため、まなび学園・石鳥谷生涯学習会館・総合支所・振興センター*で生涯学習講座を開催する。	173
生涯学習活動支援事業 （生涯学習課）	市民の自主的な生涯学習の活動を支援するため、ふれあい出前講座・生涯学習フェア（まなび学園祭）の開催、まなびキャンパスカードの発行、学習資源検索システム（はなまきまなびガイド）の運用等を行う。	173
若者魅力アップセミナー 開設事業 （生涯学習課）	市内の若者の魅力アップを図るため、20歳から40歳までの独身男女を対象に、コミュニケーション能力の向上や自分の魅力を高めるための講座を開催する。	173
東和コミュニティセンター整備事業 （東和総合支所地域振興課）	生涯学習および地域づくりの拠点施設として、東和コミュニティセンターの整備を行う。	173

施策2 青少年の社会教育*

◇目指す姿

地域社会の中で、自立した青少年が育っています

◇現状と課題

- ・次世代を担う青少年を心豊かで地域を愛する社会人に育てていくことは私たちの責務であり、地域や自然の中で人や社会と関わりながら、正しい規範意識と地域を愛する心、向上心を持つ青少年の育成が求められています。
- ・インターネットやスマートフォンの普及などにより犯罪が多様化していることから、時代にあわせた青少年の非行防止策を講じていく必要があります。

◇施策の方向

(1) 青少年活動の推進

- ・青少年健全育成のための事業の開催
- ・青少年健全育成事業の支援

(2) 青少年の非行防止

- ・少年センター*等による青少年の非行防止

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
地域で行われている行事やボランティア活動に、青少年が参加していると思う市民の割合	青少年が地域の中で行事やボランティア活動に加わるなど、地域社会の一員となって育っているかどうか市民の認識の度合いを示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	32.6%	36.0%	37.0%	39.0%
青少年の健全育成活動にかかわった市民の割合	青少年の育成のため、地域での子どもの見守りや健全育成活動など、具体的な市民の取り組み状況を示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	22.5%	26.0%	27.5%	29.0%

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
青少年活動推進事業 (生涯学習課)	児童・生徒・青少年の健全育成を図るため、体験活動の場の提供や青少年関係団体への支援を行うとともに、成人式を開催する。	173

施策3 国際都市の推進

◇目指す姿

世界に目を向け、様々な地域の文化や風土を受け入れ、交流しています

◇現状と課題

- ・定住外国人のための日本語講座や日本文化体験講座等の開催要望があります。
- ・国際交流事業については、交流している人たちの高齢化や固定化が見られ、新たな参加者が少なくなっています。
- ・国際交流に関心のある市民の割合が、H27年に34.8%（市民アンケート）となっています。
- ・これまで行われていた市民の団体と国内友好都市*との交流が、少なくなっています。

◇施策の方向

(1) 国際理解の醸成

- ・国際理解事業についての積極的なPR

(2) 国際都市化に向けた環境づくり

- ・日本語講座など定住外国人支援の推進
- ・多言語による市の情報発信

(3) 国際交流の推進

- ・姉妹都市*等との交流事業の充実
- ・ホットスプリングス市との25周年記念事業の実施

(4) 国内交流の活性化

- ・国内友好都市*との周年記念事業の実施
- ・国内友好都市*に関する情報発信

政策 3－3 生涯学習の推進

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
海外の姉妹、友好都市*との交流など国際交流に関心のある市民の割合	年代を問わず多くの市民が、姉妹・友好都市*等との交流を含む様々な交流事業に関心を持っている度合いを示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	34.8%	35.0%	35.5%	36.0%
国際交流事業参加者数	各種講座やイベント、海外からの受入事業等の参加者や姉妹都市*等への派遣事業の参加者の総人数です。増加を目指します。 花巻市国際交流室調べ	4,209 人	4,200 人	4,500 人	4,800 人
国内友好都市*交流事業参加者数	友好都市*の平塚市、十和田市との交流事業に参加した人数です。増加を目指します。 花巻市友好都市交流委員会調べ	430 人	430 人	440 人	450 人

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載 P
国際都市推進事業 （国際交流室）	市民の国際理解や国際感覚を養い、国際交流活動を促進するため、国際交流活動や情報拠点となる国際交流センターの運営を行うとともに、（公財）花巻国際交流協会が実施する各種事業等を支援する。	174
国際姉妹都市等交流推進事業 （国際交流室）	異文化の相互理解を深め、国際感覚の醸成を図るため、国際姉妹都市*および友好都市*等との中学生等の研修派遣や青少年、市民の受入交流事業を行うとともに、H30 年度にホットスプリングス市との 25 周年の記念事業を行う。	174
国内友好都市*交流推進事業 （国際交流室）	市民が国内友好都市*の文化を学び、自分たちの文化を再認識するため、国内友好都市*との交流を推進するとともに、H31 年度に平塚市と 35 周年、十和田市と 30 周年の記念事業を実施する。	174

基本政策
3-4

スポーツの振興

～いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しみ、元気に活動しています～

政策の方針

市民が気軽にスポーツに親しむためには、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツできる環境づくりが必要です。

そのために、地域における生涯スポーツを推進し、スポーツに親しむ機会を提供するほか、競技スポーツのレベル向上や大規模スポーツ大会の開催によるスポーツ交流の拡充を通じてスポーツへの関心が高まるよう取り組みます。

（市民や企業に期待される役割）

◇市民の役割（地域、市民団体等を含む）

- ・生涯にわたり積極的にスポーツに取り組む
- ・スポーツの指導や交流による次世代の育成
- ・地域スポーツ行事の主催と参加
- ・総合型地域スポーツクラブ*への支援と参加
- ・各種大会等で訪れる市外の選手、観客をおもてなしの心で迎える

◇企業の役割（事業所、個人生産者等を含む）

- ・県内プロスポーツへの協賛
- ・スポーツイベントの開催や支援
- ・企業内スポーツの推進やスポーツ大会の実施
- ・スポーツ大会による地域住民との交流
- ・従業員がスポーツ活動へ参加・指導できる環境づくり

成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H31	H35
日頃からスポーツに取り組んでいる市民（20歳以上）の割合	市民（20歳以上）の週1回以上のスポーツ実施率を示しています。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	44.5%	56.7%	65.0%

関連計画

- 第2期花巻市教育振興基本計画（平成28～32年度）
- 花巻市スポーツ推進計画（平成29～35年度）
- 第2期花巻市生涯学習振興計画（平成28～32年度）

施策1 生涯スポーツの推進

◇目指す姿

生涯にわたり気軽にスポーツを行っています

◇現状と課題

- ・運動をほとんど行っていない市民の割合が 39.2% (市民アンケート) であり、依然高い傾向にあります。
- ・老朽化が進んでいるスポーツ施設があります。

◇施策の方向

(1) 生涯スポーツ活動の推進

- ・早起きマラソンの推進
- ・多様なスポーツ教室やスポーツイベントの開催
- ・地域のスポーツ指導者等の養成、派遣
- ・ニュースポーツの普及
- ・総合型地域スポーツクラブ*の活動支援
- ・スポーツ施設の整備、維持修繕による長寿命化の推進

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
地域で行うスポーツ教室や早起きマラソン等の参加者数	地域における早起きマラソンやスポーツ教室などの参加者数です。減少傾向の中で現状維持を目指します。 花巻市スポーツ振興課調べ	191 千人	191 千人	191 千人	191 千人

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
地域スポーツ推進事業 （スポーツ振興課）	地域の生涯スポーツの普及や市民の健康増進と体力向上を図るため、早起きマラソンやスポーツ教室等を開催する。	174
地域スポーツ支援事業 （スポーツ振興課）	地域の生涯スポーツの普及や市民の健康増進と体力向上を図るため、市体育協会やスポーツクラブ、各種実行委員会が実施するスポーツ教室やイベント等の開催を支援する。	174

施策2 競技スポーツの推進

◇目指す姿

競技レベルが向上し、各種大会で活躍しています

◇現状と課題

- ・県大会以上の出場件数は増加しているが、全国レベルの大会出場件数が減少しています。

◇施策の方向

(1) 競技レベルの向上

- ・スポーツ大会の開催
- ・全国大会等の派遣に対する支援
- ・指導者養成や選手強化への支援
- ・トップアスリート等を招いた講演会等の開催

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
全国大会出場件数	競技レベルが向上し、各種大会における活躍を示す指標です。増加を目指します。 花巻市スポーツ振興課調べ	117 件	119 件	120 件	121 件

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
競技スポーツ支援事業 (スポーツ振興課)	競技レベルや指導レベルの向上を図るため、市体育協会や各実行委員会等が実施する競技スポーツ大会等の開催支援や、全国大会等の出場支援を行う。	174

施策3 大規模スポーツ大会の開催

◇目指す姿

スポーツ交流が拡大し、スポーツへの関心が高まっています

◇現状と課題

- ・大規模スポーツ大会やイベントの入込者数は増加しているが、大会や合宿の誘致件数は横ばいの状態です。

◇施策の方向

(1) スポーツイベント・大規模大会の誘致

- ・はなまきスポーツコンベンションビューロー*を核としたスポーツ大会の誘致と開催支援
- ・スポーツボランティアの育成
- ・広域的な連携による国際スポーツ大会の誘致推進

(2) 合宿の誘致

- ・「東京オリンピック事前合宿」を含む合宿の誘致推進
- ・広域的な連携による合宿の誘致推進

(3) 大規模スポーツ施設の充実

- ・大規模大会に対応した施設の計画的な改修

◇成果指標

指標名	指標の説明	H26 (基準値)	H29	H30	H31
大規模スポーツ大会やイベントの入込者数	スポーツによる交流人口が拡大し、スポーツ交流の機会の充実度を示す指標です。増加を目指します。 ※H27、H28は、いわて国体のフレ・本大会の開催により、入込数が一時的に増加しているため、H26を基準値とする。 (H27:218千人、H28:263千人) 花巻市スポーツ振興課調べ	183千人	192千人	195千人	198千人

◇主要事業

事業名(担当課)	事業概要	掲載P
スポーツ大会・合宿誘致推進事業 (スポーツ振興課)	交流人口の拡大を図り、スポーツに接する機会を提供するため、大規模スポーツ大会や合宿の誘致を推進する。	174
第5回東アジアU-22ハンドボール選手権開催事業 (スポーツ振興課)	平成29年に開催される第5回東アジアU-22ハンドボール選手権の開催を支援する。	174
スポーツ施設環境整備事業 (スポーツ振興課)	快適な利用環境を整えるとともに、大規模大会に備えるため、スポーツ施設を整備する。	174
田瀬湖ボート場環境整備事業 (スポーツ振興課)	スポーツ合宿等の誘致による交流人口の拡大を図るため、田瀬湖ボート場の艇庫等の改修や整備を行う。	174

基本政策
3-5

芸術文化の振興

～地域の歴史や文化、先人に誇りを持ち、芸術文化に親しんでいます～

政策の方針

市内の芸術文化を振興させるためには、市民が地域の歴史や文化、先人の理解を通じ、芸術文化に親しむことができる環境づくりが必要です。

そのために、身近な場所で芸術文化に触れることができる機会を拡充するとともに、先人を顕彰し、その功績が理解されるよう取り組みます。また、文化財の適切な保護や活用を図るとともに、地域に伝わる民俗芸能*の伝承を支援します。

（市民や企業に期待される役割）

◇市民の役割（地域、市民団体等を含む）

- ・地域の歴史、文化、先人に対する理解
- ・地域の民俗芸能*の伝承と後継者育成
- ・地域文化財の保存、伝承、掘り起こし
- ・芸術文化活動の実践と発表
- ・市民芸術祭や芸術公演等鑑賞機会の利用
- ・地域の芸術文化施設の運営に対する市民の積極的な参画*

◇企業の役割（事業所、個人生産者等を含む）

- ・従業員の芸術文化活動・鑑賞に対する理解と支援
- ・地域の文化活動に対する理解と支援
- ・文化財の保護伝承活動への理解と支援

成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H31	H35
この1年間に芸術文化活動を行った市民の割合	芸術文化活動を行っている市民の割合を示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	21.0%	30.0%	40.0%
この1年間に芸術鑑賞をした市民の割合	芸術文化に触れ、親しんでいる市民の状況を示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	66.3%	70.0%	80.0%
郷土の歴史・文化に対する誇りや愛着を持つ市民の割合	地域の歴史や文化、先人など普段暮らしている地域・郷土に対する市民の誇りと愛着度を示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	66.3%	67.0%	70.0%

関連計画

- 第2期花巻市教育振興基本計画（平成 28～32 年度）
- 第2期花巻市生涯学習振興計画（平成 28～32 年度）
- （仮称）花巻城跡保存計画（平成 27～32 年度）

施策1 芸術文化活動の推進

◇目指す姿

身近な場所で芸術文化に触れ、芸術文化活動を行っています

◇現状と課題

- ・優れた芸術文化事業に触れる機会や、芸術文化活動についての情報が不足しているとの意見があります。
- ・芸術活動への参加者が高齢化しているため、後継者不足が課題となっています。
- ・芸術文化の拠点である文化会館が老朽化しています。
- ・美術作品等を保管する場所が分散・老朽化しています。

◇施策の方向

(1) 芸術文化に触れる機会の提供

- ・優れた作品の鑑賞機会の提供
- ・芸術文化施設の整備の検討
- ・美術作品等保管場所の整備の検討

(2) 芸術文化活動の支援

- ・芸術活動の発表の場の提供
- ・市民の芸術文化活動の支援

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
市民芸術祭参加者数・入場者数	市民芸術祭の各会場の参加者数と入場者数の総数を示しています。増加を目指します。 花巻市生涯学習課調べ	11,112 人	12 千人	12 千人	12 千人

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
芸術文化推進事業 （生涯学習課・文化会館）	市民が身近な場所で気軽に芸術文化に親しむ環境をつくるため、芸術文化活動の発表の場や優れた作品の鑑賞機会を提供する。	174
芸術文化促進支援事業 （生涯学習課）	市民が身近な場所で気軽に芸術文化活動に取り組む環境をつくるため、芸術文化活動団体への支援を行う。	175
萬鉄五郎記念美術館企画展示事業 （萬鉄五郎記念美術館）	萬鉄五郎の顕彰と優れた美術品の鑑賞機会を提供するため、企画展覧会を開催する。	175
美術普及活動推進事業 （萬鉄五郎記念美術館）	萬鉄五郎の顕彰のため企画展覧会と連動した式典を開催するとともに、芸術文化に対する関心や親しみを向上させるため美術活動に取り組む機会を提供する。	175

施策2 先人の顕彰

◇目指す姿

郷土の先人の功績を理解しています

◇現状と課題

- ・地域に誇りを持つ後継者づくりと人材育成のため、子ども達が先人に関わる機会の充実が求められています。
- ・先人の顕彰や新たな先人の掘り起しなど、それらを系統立てて紹介することが課題となっています。
- ・宮沢賢治生誕の地として、市内外のより多くの人に宮沢賢治やその作品に触れていただくために、市民や団体との協働*による継続した取り組みが必要です。

◇施策の方向

(1) 郷土の先人に対する理解の促進

- ・先人顕彰施設の展示内容や企画展の充実
- ・市民講座、セミナー等の開催
- ・先人顕彰施設の環境整備

(2) 賢治さんの香りあふれるまちづくりの推進

- ・賢治関連施設の環境整備
- ・賢治さんを感じることができる場の充実
- ・賢治関連催事の充実
- ・賢治関連情報発信の充実

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
この1年間に宮沢賢治記念館等の市内の先人顕彰施設を訪れたり、郷土の先人に関するイベントに参加した市民の割合	郷土の先人の功績を理解するため、市民が先人顕彰施設を訪れたり、イベントに参加している状況を示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	30.0%	32.0%	34.0%	36.0%
日常生活の中で宮沢賢治の作品や考え方に触れる場があると思う市民の割合	賢治さんの香りあふれるまちづくりの事業成果が市民に享受されているかを示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	63.0%	66.0%	67.0%	68.0%

政策 3－5 芸術文化の振興

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
賢治のまちづくり推進事業 （賢治まちづくり課）	賢治および賢治のまち花巻に魅力を感じる市民および来訪者を増やすため、賢治の作品や考え方に触れる機会を提供する。	175
先人顕彰推進事業 （生涯学習課）	郷土の先人の業績を広く紹介するため、市内施設で共同企画展を開催するほか、総合支所等を巡回する先人ギャラリー展を開催する。	175
宮沢賢治童話村整備事業 （賢治まちづくり課）	宮沢賢治童話村の魅力を高めるため、賢治の学校および周辺施設の整備を行う。	175
宮沢賢治普及・啓発事業 （宮沢賢治イーハトーブ館）	宮沢賢治の人と作品への理解を深め、交流を広げるため、宮沢賢治学会への委託および補助により、賢治に関する資料・情報の収集および提供、シンポジウム・セミナー・企画展等を開催する。	175
高村光太郎記念館整備事業 （生涯学習課）	高村光太郎記念館周辺の改修を行う。	175
宮沢賢治イーハトーブ館整備事業 （賢治まちづくり課）	宮沢賢治イーハトーブ館の魅力を高めるため、館内機器および周辺施設の修繕・整備を行う。	175
高村光太郎記念館企画展示事業 （生涯学習課）	高村光太郎をより多くの方々に紹介するため、企画展を開催する。	175

施策3 文化財の保護と活用

◇目指す姿

文化財を適切に保護・活用しています

◇現状と課題

- ・地域の歴史や文化を伝える有形・無形文化財が数多く所在しており、適正な保護が求められています。
- ・文化財の存在と価値について、市民への周知が不十分です。
- ・市内の文化財に対する興味・関心のある市民の割合は 20.5%（市民アンケート）であり、減少傾向にあります。

◇施策の方向

（1）文化財の保護

- ・文化財の調査と指定
- ・国・県等の有形・無形文化財指定登録に向けた支援
- ・市が所有する文化財の適切な管理運営
- ・個人等が所有する文化財の適切な保存のための指導と維持補修に対する補助
- ・地域との情報の共有化の推進
- ・埋蔵文化財保護のための適切な周知と指導の促進
- ・埋蔵文化財の記録保存調査および分布状況調査
- ・総合文化財センターにおける埋蔵文化財の整理、分類、保管

（2）文化財の公開と活用

- ・各種講座、講演会、セミナー等の開催
- ・文化財を生かした地域事業への協力の促進
- ・説明板や案内板等の改修、設置
- ・見学、周遊コースの設定
- ・文化財関連施設の特別展、企画展の充実
- ・文化財関連施設の再編整備、充実

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
この1年間に博物館等の市内の文化財関連施設を訪れたり、文化財に関する講座・セミナー等に参加した市民の割合	市内の文化財に対する市民の興味・関心を示す指標です。増加を目指します。 出典：花巻市（市民アンケート）	20.5%	25.0%	25.0%	25.0%

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
文化財保護活用事業 (文化財課)	市内にある文化財を保護するため、文化財指定を行い適切な保存管理に努めるとともに、市民文化の向上のため、古民家を利用した民俗芸能*鑑賞会の開催など、文化財を積極的に活用し周知を図る。 また、花巻市指定有形文化財「熊谷家」を適正に保存するため、茅葺屋根の葺き替えを実施する。 花巻城三の丸に所在する武家屋敷「伊藤家」の保護と保存を図る。 国指定天然記念物花輪堤ハナショウブ群落の環境調査を実施し、対策について検討する。 市内にある戦争遺跡の調査を行う。	175
埋蔵文化財保護活用事業 (文化財課)	貴重な歴史財産である埋蔵文化財を守るため、発掘調査等により適切な保護を行い、遺跡を後世に伝えるための教育普及活動を行う。 また、花巻城跡に対する市民の関心の高まりを背景に、市史跡である本丸をはじめ、二の丸、三の丸を含めた保存活用の検討を行う。	175

施策4 民俗芸能*の伝承

◇目指す姿

民俗芸能*への理解が深まり、伝承活動を活発に行っています

◇現状と課題

- ・市内には、ユネスコ無形文化遺産*に登録された早池峰神楽をはじめとして、数多くの民俗芸能*が各地域に伝承されていますが、少子高齢化による後継者不足により、民俗芸能*の伝承が困難な団体もあります。

◇施策の方向

(1) 民俗芸能*の伝承支援

- ・民俗芸能*の発表の場や伝承活動の場の確保
- ・民俗芸能*団体の活動状況の調査と活動状況に応じた支援
- ・講演会情報等の市民へのPRの推進

◇成果指標

指標名	指標の説明	H27 (基準値)	H29	H30	H31
郷土芸能*団体数	地域で実際に郷土芸能*伝承・保存活動をしている団体の数です。現状の団体数の維持を目指します。 花巻市文化財課調べ	96 団体	96 団体	96 団体	96 団体

◇主要事業

事業名（担当課）	事業概要	掲載P
民俗芸能*伝承支援事業 （文化財課）	市内各地域に古くから伝承されてきた郷土芸能*を保存するため、伝承活動や後継者の育成を支援する。 各民俗芸能*団体の活動状況を把握するため、アンケート調査を実施する。	175

